



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

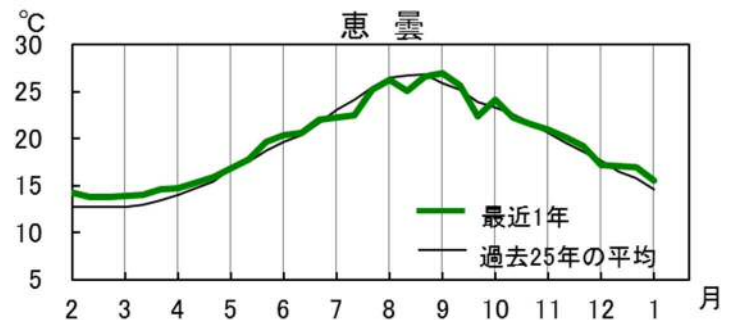
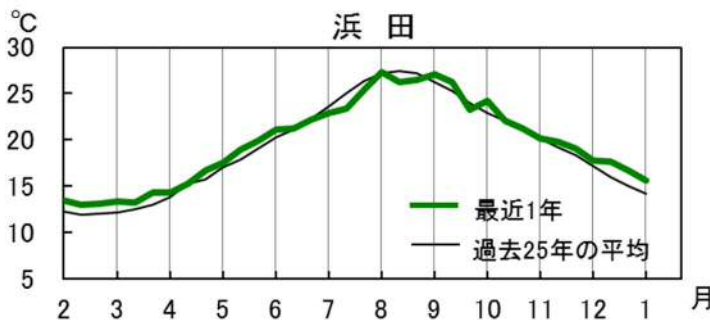
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

## 《12～1月の海況》

	12月平均	平年差	評価
浜田	17.4℃	+1.3℃	かなり高め
恵曇	17.1℃	+0.4℃	平年並み

沿岸定地水温は、浜田地区では、12月上旬は「やや高め」、中旬・下旬は「かなり高め」となり、1月に入り中旬時点で「かなり高め」で経過しています。恵曇地区では、12月上旬は「やや低め」、中旬は「やや高め」、下旬は「かなり高め」となり、1月に入り中旬時点で「やや高め」で経過しています。



## 《12月の漁況》

## 【中型まき網漁業】

浜田地区ではブリ、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は10.8トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ブリは83.4トンで平年の3.7倍、マアジは83.0トンで平年の8割でした。隠岐地区ではブリ、ヒラマサ、ウルメイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は23.4トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ブリは1,660トンで平年の7割、ヒラマサは30.2トンで平年の50倍、ウルメイワシは25.5トンで平年の5割でした。

## 【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ(全体の92%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は18kgで平年を下回りました。西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカ(全体の100%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は69kgで平年を下回りました。

## 【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、ムシガレイ、アナゴ・ハモ類を主体に、1統1航海当りの漁獲量は17.0トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、キダイは平年の1.6倍、ムシガレイは平年の1.1倍、アナゴ・ハモ類は平年の3.0倍でした。その他、エソ類は平年の2.1倍、アンコウは平年の1.4倍だった一方、ソウハチ、アカムツは平年の5割の水揚げに留まりました。

## 【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではソウハチ、アンコウ、ヒレグロ主体の漁況で、総漁獲量は353トン、1統1航海当りの漁獲量は881kgでともに平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ソウハチは平年の1.4倍、アンコウは平年の3.0倍、ヒレグロは平年の2.4倍と好調でした。その他、アカムツは平年の1.7倍、アナゴ・ハモ類は平年の1.2倍、キダイは平年の1.2倍でしたが、ヤリイカは平年の6割、マダラは平年の7割、ニギスは平年の6割に留まりました。

## 【定置網漁業】

出雲地区ではサワラ類、サバ類、ブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は19.6トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、サワラ類は平年の1.1倍、サバ類は1.4倍、ブリが1.7倍でした。石見地区ではシイラ、ブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は11.7トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、シイラは平年の8.5倍、ブリは2.6倍でした。隠岐地区ではブリ、マアジ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は3.4トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ブリは平年の9割、マアジは6割でした。

## 【釣・縄】

出雲地区ではサワラ類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は33kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、サワラ類が平年の1.2倍でした。石見地区ではブリ、サワラ類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は26kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、ブリが平年の8.3倍、サワラ類が7割でした。隠岐地区ではブリ、クロマグロ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は35kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、ブリが平年の4.7倍、クロマグロが4.7倍でした。

【令和元年 12 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	ブリ、マアジ	183トン	117%	44%	10.8トン	76%	36%	▲
	隠岐	ブリ、ヒラマサ、ウルメイワシ	1,729トン	74%	49%	23.4トン	76%	45%	▲
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	0.1トン	1%	1%	18kg	11%	6%	▲
	西郷	スルメイカ	0.6トン	56%	11%	69kg	94%	63%	▲
沖合 底びき網	浜田	キダイ、ムシガレイ、アナゴ・ハモ類	357トン	103%	117%	17.0トン	98%	116%	◎
小型 底びき網	大田	ソウハチ、アンコウ、ヒレグロ	353トン	129%	130%	881kg	104%	114%	◎
定置網 (大型)	出雲	サワラ類、サバ類、ブリ	216トン	100%	103%	19.6トン	109%	111%	◎
	石見	シイラ、ブリ	35トン	26%	60%	11.7トン	34%	80%	○
	隠岐	ブリ、マアジ	10トン	57%	23%	3.4トン	57%	21%	▲
釣り・縄	出雲	サワラ類	41トン	144%	93%	33kg	107%	86%	▲
	石見	ブリ、サワラ類	38トン	107%	130%	26kg	85%	104%	○
	隠岐	ブリ、クロマグロ	30トン	199%	176%	35kg	111%	110%	○

平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下  
 大型定置網漁業は1統当り漁獲量です。